

子育て世代の **声** をお届けする

母子モ通信

vol.
03



エムティーアイが運営する
母子手帳アプリ『母子モ』は
サービス導入自治体の最新情報や
子育て世代の声を集めた
『母子モ通信』をお届けしています。

母子モは
双子にも
対応!

双子

母子手帳アプリ導入自治体インタビュー第2弾!

～山梨県甲府市編～

「予防接種」に関する困りごとを徹底調査!

医療機関、自治体職員 それぞれの立場から課題を考えます



エムティーアイ

山梨県甲府市の担当者に聞きました！ 母子手帳アプリ導入の背景と、拡大計画

今回は、2017年9月から、子育て支援アプリの利用を開始した山梨県甲府市のご担当者の方に、市独自の子育て支援施策や、子育て支援アプリの導入により起こった変化、今後、子育て支援アプリに期待していることなどをお伺いしました。

インタビューに答えて下さったのは、2017年の9月から、『母子モ』をベースとした子育て支援アプリ『すくすくメモリーズ』の提供がスタートした、山梨県甲府市子ども未来部子ども支援課の上條様・坂本様、母子保健課の三品様です。



甲府市の独自の子育て支援策とは

甲府市が取り組んでいる子育て支援についてお聞かせください。

甲府市では「子ども最優先のまちづくり」を掲げ、平成29年度に子育て支援に特化した「子ども未来部」を創設しました。子ども未来部では子ども相談センター「おひさま」を開設し、専門スタッフを配置した中で、相談窓口体制を充実させています。また、放課後児童クラブの全学年への受け入れ拡大や、子どもの医療費助成についても、中学校3年生までに拡大し、子育て世帯の経済的な負担軽減を図っています。

また、平成29年度から、新たに子育て世代包括支援センターを開設する中、マイ保健師制度を導入し、一人ひとりに寄り添った支援を提供しています。あわせて産前産後マケア事業、新生児聴覚検査費用助成、産婦健康診査事業、産前産後ケアセンター利用助成など、妊娠期から子育て

期に至るまで、継続的な支援の充実に取り組んでおります。『すくすくメモリーズ』もこのような取組の一環として推し進めております。

タイムリーにお届けできるお知らせ配信が 人気！登録者数もどんどん増加

サービスを導入してよかったことや、導入後で変わったことを教えてください。

アプリを通じた市からののお知らせ配信が好評です。元々、情報発信の場として広報誌やホームページがありますが、広報誌は月1回ペースであり、ホームページだと直接届けることができない。その点、アプリは随時アナウンスができて個々に直接情報を届けることもできるので、タイムリーかつ確実に子育て世帯の方に必要な情報をお知らせするこ

多くのママが悩む予防接種管理！実は自治体と医療機関でもこんな課題が・・・

続いては、多くの母親が悩んでいる「予防接種の管理」。何十種類もあるワクチンの接種時期を守って全て正しく受けるのはかなり大変です。今回はそんな予防接種の困りごとについて、母親ではなく自治体や医療機関側の事情を聞いてみました。そこから見えてくる課題と、それを解決できる可能性を探ります。

自治体が抱える困りごと



全国37の自治体職員の方へアンケート調査を実施したところ予防接種に関する困りごとには「保護者・医療機関への周知」「接種確認のタイムラグ」「未接種・誤接種削減」がありました。

医療機関が抱える困りごと



一方で、全国の小児科・内科などの医療機関で調査した結果、予防接種時における困りごととして多かったのは「スケジュール管理」と「複数の医療機関で接種した際の履歴管理」でした。何かと予定通りにはいかない予防接種によって、在庫の管理や接種履歴の確認方法に負担を感じているのが分かります。

自治体職員から寄せられた意見

- 複雑なワクチンの接種間隔を保護者へ伝えるのは時間も労力もかかる。保護者によっては「分からなければ聞けばいい」と考えているので1回の説明で覚えてもらうのは無理だと思っている。
- 未接種者への通知文書発送業務
- 保護者・医療機関から接種履歴や助成期間などの問合せ対応。

医療機関から寄せられた意見

- 1歳以降は接種間隔があくため、保護者からの問合せが増え負担である。
- スケジュールが変更されると在庫・発注業務が煩雑になりがち。
- 他の医療機関で接種して母子手帳に記録がないケースなどは、接種が重複してしまう可能性もある。また、インフルエンザなどは母子手帳に記入されていないこともある。保健センターのデータを医療機関にも共有してほしい。

とができています。登録者数も増えていて、実際に『すくすくメモリーズ』で子育てイベント情報を知って、参加したという声もいただいています。最近大流行しているインフルエンザなどの注意喚起もタイムリーにできるのは、メリットですね。

赤ちゃん訪問やイベントでの案内が、アプリの登録者を増やすポイントに！

住民の方へ「すくすくメモリーズ」を広めるために、これまで取り組んできたことがあれば教えてください。

チラシ・ポスターを窓口に掲示し、母子健康手帳交付時には必ずチラシを渡して、説明をした上で、登録をお願いしています。更に登録者数を増やすために赤ちゃん訪問や健診、子育てイベントの際にも案内を行っています。また、ポスターは保育園・幼稚園にも掲示しています。以上の案内が、多くの登録者数に結びついているのではないのでしょうか。その他、例えば、ママ友同士で、アプリを紹介してくれたなんてことも聞いています。

『すくすくメモリーズ』のこれからの目標は？

今後サービスに期待することや、取り組みたいことを教えてください。

子育て支援施設の情報をもっと充実させたいです。例えば授乳施設やおむつ替えコーナーの情報などを地図に載せて、子育て世帯の方が検索できるようにできれば良いと考えています。また、子ども未来部だけでなく、他の部局とも連携し、子どもの年齢や子育ての環境が異なる場合でも一人ひとりに役に立つ情報を配信していきたいです。



直接サービスの説明をすることでサービスに親近感を持っていただいています。

甲府市職員の皆さま、
インタビューにご協力頂きまして
ありがとうございました！



市の担当者だけでなく、子育て中のママさんなどの登録者も『すくすくメモリーズ』を広めて下さっており、地域社会全体で子育て世代を支援する環境づくりの一助になっていることを嬉しく思います。今後も『母子モ』は、現役のママやパパ、自治体職員の皆さまのご意見などを元に、より良いサービスへと発展してまいります。

母子モ運営チーム



スケジュール管理モ、未接種者へのお知らせモ、『母子モ』におまかせ！

『母子モ』が目指す予防接種の未来

今回の調査で、煩雑な予防接種管理には自治体も医療機関もそれぞれ悩みを抱えていることがわかりました。特に複数医療機関での接種実績の共有や医療機関と自治体の情報共有などは、まだまだ課題としてあるようです。

『母子モ』なら、未接種者だけに絞って通知を出すことも簡単にできるなど、アプリの機能を上手に使うことで自治体や医療機関の負担を減らすお手伝いができます。またユーザーにとっては、スマホで接種履歴の確認や予防接種のスケジュール管理ができ、リマインド機能で受け忘れ防止にも役立ちます。

『母子モ』は、子育て世代を自治体だけでなく医療機関とも繋げて、いつでも最新の子育て情報をアプリを通して共有でき、より安全で便利な予防接種管理をサポートしたいと考えています。ママも自治体も医療機関も企業もみんな繋がって子育て支援をバックアップできる・・・そんな未来を目指しています！

現在、医療機関との連携を進め実証実験も予定していますので、今後も『母子モ』の取り組みにご期待ください。

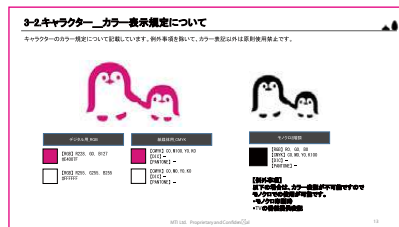




『母子モ』の素材をぜひご活用下さい

この度、『母子モ』の素材ガイドラインが完成しました。取り扱い可能な全ての素材について規定を記載しましたので、かわいい親子ペンギンのキャラクターなども広報誌などの印刷物でご使用頂けます！

また、サービスについてご説明・ご紹介いただく際の例文なども掲載しておりますので、『母子モ』の認知度アップや広報活動、利用促進などにぜひご活用ください。



イメージ：提供素材・表現に関する規定より

導入実績

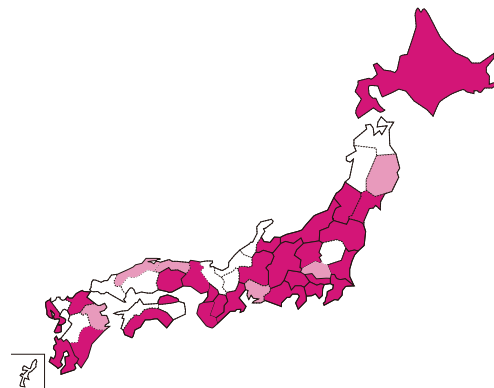
全国110自治体で導入・予定中!!



現在、「母子モ」は、全国各地の自治体で導入頂いており、ついに110自治体で導入されることが決定いたしました。

宮城県初となる栗原市や千葉県船橋市、山形県長井市でもスタートし、多くの自治体様にご好評いただいております。

北海道	江別市	神奈川県	横須賀市	長野県	千曲市
	仁木町		平塚市	岐阜県	美濃加茂市
	小清水町		鎌倉市		可児市
	遠軽町		藤沢市	静岡県	磐田市
宮城県	大空町		茅ヶ崎市		焼津市
	音更町		逗子市	三重県	四日市市
山形県	栗原市		秦野市		吉田町
	村山市		伊勢原市	大阪府	泉佐野市
福島県	長井市		葉山町	兵庫県	篠山市
	東根市		寒川町	奈良県	天理市
	会津若松市		大磯町		生駒市
	郡山市		二宮町	和歌山県	三宅町
茨城県	喜多方市		中井町		海南市
	龍ヶ崎町		大井町	岡山県	美作市
群馬県	稲敷市		松田町	香川県	高松市
	大子町		山北町	高知県	南国市
千葉県	境町		開成町	福岡県	行橋市
	前橋市		箱根町		那珂川町
	木更津市	新潟県	湯河原町	長崎県	平戸市
	柏市		愛川町	宮崎県	都城市
東京都	富津市		出雲崎町	鹿児島県	始良市
	船橋市	富山県	南砺市		薩摩川内市
	浦安市	山梨県	甲府市		
	松戸市		忍野村		



● 導入済み ● 導入予定

※2018年3月9日現在 ※OEM提供サービスのマイナンバー版等含む

予防接種モ！成長記録モ！街の育児情報モ！
母子健康手帳と一緒につかう、地域とつながる子育て支援サービス

お問い合わせご連絡先 資料請求モ、お見積もりモ、予算相談モ、本年度導入相談モ!!

☎03-5333-6172 受付時間10:00~18:30(土日祝祭日除く)

✉mti_boshimo_contact@mti.co.jp

株式会社エムティーアイ モバイルサービス営業本部 公共営業部 母子モ担当 ※2017年11月1日より部署名が変わりました
〒163-1435 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー35F <http://www.mti.co.jp/>

